

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	030503010	予算コード	01026900	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B				
事務事業名	母子保健健康管理事業			正規職員数 2.72	国庫支出金 1,846	有効性	B	各種教室や相談会を開催することにより、育児サポートを実施しているが、児の発育状態の確認や虐待の発見の機会にもなる。社会環境が複雑化する中で、育児世帯にとっては、本事業は重要な役割を果たしている。今後においても、参加者数の更なる増加を目指す対策を講じなければならない。					
担当課	健康推進課			嘱託職員数 0.7	府支出金 1,201	効率性				B			
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0.1	市債 0	妥当性	B						
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0	受益者負担				該当なし			
	母子保健法			人件費総額 27,010	一般財源 26,464		緊急性				B		
					減価償却費 0	事業費 2,501				緊急性		B	
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 29,511	公的関与		B				事務事業実施内容 妊婦教室、離乳食講習会、歯科保健教室、とっとりくらぶなど各種教室については計画どおり開催した。また、保育所(園)や福祉関係団体が実施する事業や行事に参加し、保健についての情報提供や育児相談を行なった。		
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円) 293	実施主体・委託化	B							
対象	活動指標			H30実績	他の事務事業との関連		A						
特定の市民	対象数	8,000	妊婦教室(ファミリー教室)	4.0		透明性				A			
0歳から5歳児と妊婦及び離乳食講習会、各教室対象保護者				離乳食講習会	12.0		財政健全化計画	該当なし					
事業の内容				歯科保健教室	8.0	財政健全化の取組			該当なし				
母子保健健康管理事業として、妊婦教室、離乳食講習会、妊産婦及び新生児・低体重出生児訪問、歯科保健教室、思春期ふれあい体験学習への講師派遣を実施している。産後2週間サポート事業は、産婦健診(母子健康診査事業)に変更となった。				育児教室	68.0		改革改善プラン達成度	該当なし					
				成果指標					H30実績	改革改善プラン達成度		該当なし	
								妊婦教室受講者数	87.0				
								離乳食講習会受講者数	296.0	受講者1人あたりのコスト		18,104.0	
								歯科保健教室受講者数	232.0				
				育児教室受講者数	1,015.0								
事業の目的													
母子保健の推進													